

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 経企-01 企画総合計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	経営企画課	関連課					
分野名	行財政運営						
目標 (目標値)	地方自治法の本旨に即し、地域における総合的かつ計画的な行政運営を図る。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	19,517	1,631	388			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	19,517	1,631	388			
	人員配置数	5.0人	4.0人	4.0人			
	人件費(千円)	40,250	32,938	34,737			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	59,767	34,569	35,125			
	市民1人当りの経費(円)	336	195	198			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名→	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	逗子市	横須賀市	
	実施計画の進行管理	○	○	○	○	○	
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
政策分野別目標指標の達成率 (平成27年度目標)	○	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
		実績値	25.2%	29.1%	33.0%	35.0%	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
企画事務	373	企画総合計画事業	2,107	今後の方向性	C	理由・手法	第3期基本計画の導入に伴い、第2期基本計画期間に導入していた手法から、より効率的な進行管理手法を導入する。
総合計画策定・推進事業	19,144			今後の方向性		理由・手法	
		今後の方向性		理由・手法			
		今後の方向性		理由・手法			

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	持続可能な都市経営を進めるための取組として、歳出の抑制、歳入の確保が重要になるが、特に新たな歳入の確保については、研究段階であり、施策の実施に向けて具体的な取組が急がれる。										
課題解決のための取組	平成25年度に策定作業を行った第3期基本計画において、全ての施策に横串を刺す考え方である「計画の推進に向けた考え方」に「行財政運営」を位置づけるとともに、今後3年間の財政推計において財源不足の生じない前期実施計画を策定した。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決				
未解決の課題	第3期基本計画において、歳入確保や歳出抑制の考え方を位置づけることはできたため、今後は、効果的に第3期基本計画を推進させていく必要がある。										
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			①効率性	△	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	平成26年度を初年度とする第3期基本計画及び前期実施計画を策定したことに伴い、計画策定の背景にある身の丈に合った市政運営を進めていく必要がある。そのため、各施策や事業に適切な指標を設定することなどにより、施策の優先度を見極め、効果的に基本計画を進行させていく。							C			
※□事業完了											

評価者名

経営企画課担当課長

能條 裕子

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
企画事務	地域活性化センター等が募集する補助金の受付申請事務を行った。近隣市との連携を進め、住民サービスの向上と事務の効率化を図った。				△	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		242	経営広報アドバイザー報酬	72	24	△	△	△	△
		241	消耗品費	200	194	○	○	○	○
241	印刷製本費	18	15	○	○	○	○		
241	(一財)地域活性化センター会費	140	140	○	○	○	○		
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
総合計画策定・推進事業	第2期基本計画の各分野ごとの進捗状況を市民意識調査等で把握し、年度における計画の進行管理を行い、その結果を第2期基本計画(WEB版)で公表した。第3次鎌倉市総合計画第3期基本計画及び前期実施計画の策定作業を行った。他				△	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		244	総合計画専門委員報酬	120	0	△	○	○	○
		244	総合計画審議会委員報酬	924	552	○	○	○	○
243	市民意識調査用臨時的任用職員賃金	214	192	△	△	○	○		
243	市政アドバイザー謝礼	102	0	△	○	△	○		
244	第3次鎌倉市総合計画次期基本計画策定支援業務委託料	18,400	18,400	△	△	○	○		
244	会場使用料	50	0	△	○	△	○		
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※ <input type="checkbox"/>	事業完了								